

人事・賃金制度の見直しについて「Q&A」

具体的な金額について提案が行われますが、概要提案された人事・賃金制度の見直しについての質問に対してお応え致します。

Q1・会社の目的はどこにあるのですか。

A1・資料には「社員の“個”の力の最大化による当社グループの成長」を図るためとしていますが、過去にも18年前の制度改正では、「社員の能力、意欲や頑張りに応える仕組みが十分ではない」としています。まず、何故出来なかったのかを示すべきです。

Q2・具体的に何が変わるのですか。

A2・昇進の基準、基本給の引き上げ、諸手当の整理・見直し、就業エリア限定制度、旅費(日当の廃止)などが主に変わる制度です。

Q3・社員にとってメリットとデメリットを教えてください。

A3・社員にとって基本給の引き上げは、ベアも大事ですが重要なことです。しかし前回はその財源確保のために手当の削減が行われました。今回も都市手当(C給地)の廃止、乗務員の旅費の廃止、扶養手当(配偶者)の減額、などいくら基本給が引上げられても手取り額が変わらな場合も想定できます。

Q4・具体的な減額などは分かりますか。

A4・詳細提案(3月29日)でしか分かりませんが、現行の金額で言うと、社員では都市手当15,000円、乗務旅費6,000円約21,000円の減額となります。C給地社員(北九州・博多地区)は、確実に2万円以上引き上げられないと割に合わない制度改正です。

Q5・他のJR各社の動向はあるのですか。

Q5・JR東日本は初任給8,000円、JR西日本は2万円から3万円いずれも調整手当として支給し、人材確保に乗り出しています。JR九州としても初任給含め今回の人事・賃金制度の見直しではないでしょうか

Q6・今後の日程を教えてください。

A6・今月29日金額等の詳細提案、8月中旬集約、2024年4月1日実施を会社は目論んでいます。

・美味しい話(基本給引き上げ)には裏(各種手当削減)がある!